

平成30年度  
(2018年度)

教育学部 学校教育課程

帰国生徒入試学生募集要項

## 添付用紙（綴じ込み）

この要項には、次の本学部所定の用紙が綴じ込みで添付されています。

- ・帰国生徒入試 志願票・写真票・受験票
- ・帰国生徒入試 志願理由書
- ・帰国生徒入試 自己推薦書
- ・帰国生徒入試 入学志願者就学記録
- ・海外在留証明書〔様式及び様式見本〕
- ・「振替払込受付証明書（お客さま用）」貼付用紙
- ・帰国生徒入試 データ票
- ・連絡用住所シール
- ・払込取扱票
- ・入試関係書類送付用封筒・長形3号封筒（本人宛）
- ・帰国生徒入試出願用封筒・角形2号封筒（大学宛）

### 問い合わせ先

教育学部 入試係 TEL. 045-339-3261

（平日：9時～12時45分，13時45分～17時）

※電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

### 注意！！

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町，三ツ沢上町，横浜）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

# 目 次

I	教育学部学校教育課程帰国生徒入試日程の概要	1
II	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
III	帰国生徒入試学生募集要項	3
1	募集課程・コース，募集人員	3
2	出願要件	3
3	出願手続	4
(1)	入学検定料	4
(2)	出願に必要な書類等	4
(3)	出願書類受付期間	5
(4)	出願書類の提出	5
(5)	受験票の送付	5
4	出願にあたっての注意事項	5
5	受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談	6
6	選抜方法・選抜日程及び試験場	7
7	合格者発表	7
8	入学手続	7
9	入学辞退手続	8
10	不合格になった場合に備えての一般入試への出願	8
11	その他	8

# I 教育学部学校教育課程帰国生徒入試日程の概要

	日 程	備考	参照 ページ
出願書類受付期間	平成29年11月1日(水)～7日(火) 【17時必着】	書留速達郵便で送付してください。11月6日(月)以前の消印の書留速達郵便は期間後の到着でも受理します。	5
選 抜 試 験	平成29年11月18日(土)	小論文試験・面接を行います。	7
合 格 者 発 表	平成29年12月4日(月) 13時頃	本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には郵送でも通知します。	7
入学手続受付期間	平成29年12月6日(水)～12日(火) 【17時必着】	入学手続の詳細については、合格通知書とともに郵便で案内します。	7

## II 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 教育学部（学校教育課程）が求める学生像

教育学部（学校教育課程）は、学校教育に関心が高く、教員として子どもの学びへの支援の方法を能動的かつ協働的に創造していこうとする強い熱意を有する人を求めている。

教育学部が求める学生像は次のとおりである。

- 子どもとコミュニケーションをとりながら共に学び続けたい人
- 学校教育の充実，創造に貢献したい人
- 特別支援教育の充実，創造に貢献したい人（特別支援教育コース）
- 現代的な教育課題に対して，他者と協働して広い視野に立った解決策を構想し実践したい人

### 教育学部（学校教育課程）が入学者に求める知識や能力・水準

教育学部（学校教育課程）が入学者に求める知識や能力・水準は，次によるものとし，大学入試センター試験及び個別学力検査などを活用して多面的・総合的な入学者選抜により判定する。

- 子どもと共に未来を切り拓いていくために，高等学校までに身につけた知識・技能を現代的教育課題の解決に活用する力
- 高等学校までに身につけた知識・技能を前提とし，現代的教育課題の解決に必要な視野の広い思考力と表現力
- 教員として子どもと関わり，他者と協働するためのコミュニケーション能力

### Ⅲ 帰国生徒入試学生募集要項

#### 1 募集課程・コース，募集人員

課程	コース	募集人員
学校教育課程	人間形成コース・教科教育コース	若干名 (前期日程募集人員内数)
	特別支援教育コース	

#### 2 出願要件

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で，保護者の海外勤務等やむを得ない事情により外国の学校教育を受けた者で，次の(1)～(4)のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を平成28年(2016年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日までに卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者で，外国の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて学校暦2年以上継続して学校教育を受けた者
- (2) 外国の教育制度に基づいて外国に設置された学校から，引き続き日本の高等学校の第3学年若しくは中等教育学校の第6学年に編入し，平成29年(2017年)4月から，平成30年(2018年)3月までに卒業又は卒業見込みの者で，次の①・②のどちらかを満たす者
  - ① 外国の学校教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算3年以上在籍した者
  - ② 外国の学校教育制度に基づく高等学校に学校暦2年以上継続して在籍した者
- (3) 外国において次の㉑～㉒のいずれかを平成28年(2016年)又は平成29年(2017年)に授与され，平成30年(2018年)3月31日までに18歳に達する者
  - ㉑ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
  - ㉒ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
  - ㉓ フランス共和国において大学入学資格として認められている普通バカロレア資格
  - ㉔ グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)  
[3科目以上合格(評価E以上)していること]
- (4) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成28年(2016年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日までに卒業(修了)又は卒業(修了)見込みであり，平成30年3月31日までに18歳に達するもので，最終学年を含め学校暦2年以上継続して学校教育を受けた者

注1：「外国において学校教育における12年の課程」とは，地理的場所的に外国で，原則として，その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって，卒業(修了)により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者(2 出願要件(3)又は(4)を満たす者は除く)については，本規定によって出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので，早めに照会してください。

注2：外国に設置された学校であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については，その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

注3：本学他学部の帰国生徒入試（外国学校出身者入試を含む）との併願は認めません。

注4：志願者本人の事由により、保護者の帯同なしに2年以上海外に滞在する者の出願は認めません。

### 3 出願手続

#### (1) 入学検定料

- ① 払込金額：17,000円
- ② 払込期間：出願書類受付期間（5ページ）に間に合うように払い込むこと
- ③ 払込場所：郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口（ATMは利用不可）  
※土曜日・日曜日・祝日は払い込みできませんので注意してください。
- ④ 払込方法：ア 本学部所定の「払込取扱票」を使用し、各票の「ご依頼人」欄には、志願者本人の氏名を記入すること  
イ 「振替払込請求書兼受領書」及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認すること  
ウ 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担

注：本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトに掲載している『横浜国立大学入学者選抜における災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について』[<http://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>]をご確認ください。

#### (2) 出願に必要な書類等

志願票・写真票・受験票	本学部所定の用紙に必要な事項を記入してください。 出願書類受領後は、志願するコースの変更を認めません。
写真2枚（同一のもの）	出願前3か月以内に撮影した、正面・上半身・無帽の写真（縦4cm×横3cm）の裏面に氏名を記入し、写真票・受験票の所定欄に貼付してください。
卒業証明書又は卒業見込み証明書	日本の高等学校等に相当する出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。英文以外の証明書は、公的機関で証明した和訳文を添付してください。
学業成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。外国学校在学時の修得科目名、単位数、成績等も記入してください。 なお、日本の高等学校等に在籍したことのある者は、出身学校長が作成し、厳封された調査書も併せて提出してください。
資格証明書等	・「2 出願要件 (3)」の該当者については、各資格の資格証明書の写し等を提出してください。 ・「2 出願要件 (4)」の該当者については、当該教育施設が認定を受けた証明書等を提出してください。（注 これらの評価団体から認定を受けている旨記載がある学校案内等（当該教育施設が発行したもの）の提出でも構いません。）
志願理由書	本学部所定の用紙に、800字以内で志願者本人が書いてください。
自己推薦書	本学部所定の用紙に、以下の点に留意し、800字以内で自己PRを志願者本人が書いてください。 高等学校等における、学業・特別活動（部活動・生徒会活動等）、あるいは地域社会での活動、趣味・特技・スポーツ等への積極的な取り組み状況とその成果（受賞・取得資格・研究成果・作品発表・責任役割等）について記入してください。自己の特筆すべき活動をできるだけ分かりやすく、かつ、具体的に紹介してください。また、それを示す活動等の資料があれば、A4判のコピーを添付してください。
入学志願者就学記録	本学部所定の用紙に、記入要領（9ページ）を参考にして、志願者本人が書いてください。
保護者の海外在留証明書	保護者の勤務先の人事担当部課長が作成したものとし、在留期間、在留地、志願者とともに海外に在留したことを明記してください。
本人のパスポートのコピー	国籍・氏名が記載されているページ及び高等学校入学から卒業までの期間の出入国スタンプがあるページのコピーを提出してください。なお、

	海外に在住している者は、日本国の在外公館が発行した海外在留証明書も提出してください。
振替払込受付証明書貼付用紙	入学検定料17,000円を郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み、受付局日附印が押された「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼付してください。
帰国生徒入試データ票	本学部所定の用紙に必要事項を記入してください。
連絡用住所シール	本学部所定の用紙に住所・氏名を記入してください。
在留資格に関する証明書	外国籍を有する志願者は、在留カード又は特別永住者証明書のコピー（両面）を提出してください。
入試関係書類送付用封筒（長形3号，1通）	受験票を発送する際に使用しますので、長形3号の封筒（372円分の切手を貼付【速達用】）に住所・氏名を記入してください（住所は必ず日本国内にすること）。

※外国の学校又は機関が発行した英語以外の外国語の書類については、開封無効であっても、開封の上、その和訳文を作成し、日本国内在外公館の証明（翻訳者の署名証書）又は我が国の公証人の公証（翻訳者の署名証書）を受け、併せて提出してください。

### (3) 出願書類受付期間

**平成29年11月1日（水）～11月7日（火）【11月7日（火）17時必着】**

注：出願書類は郵送（書留速達）扱いのみ受理し、出願書類受付期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。ただし、11月6日（月）までの発信局消印のあるもの（書留速達）に限り、出願書類受付期間後に到着した場合でも受理します。

### (4) 出願書類の提出

上記の書類は一括して、本学部所定の「帰国生徒入試出願用封筒」（書留速達）を使用し、志願者本人が送付してください。

### (5) 受験票の送付

出願書類を受理した者に対して、「受験票」と共に「帰国生徒入試受験上の注意」を郵送します。

また、本学部からの連絡及び「受験票」の送付は、「志願票」の「日本国内の連絡先」欄に記載の住所、氏名宛に行います。

## 4 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願書類の内容の変更は認めません。
- (2) 志願者が外国にいる場合、必ず日本国内に連絡先を定め、「志願票」にその住所等必要事項を記入してください。本学部からの連絡はその連絡先に通知しますので、確実な連絡先を記入してください。
- (3) 出願書類に不備のないように十分に注意してください。出願書類に不備がある場合は受理しません。なお、提出された出願書類は一切返却しません。
- (4) 虚偽の申請、不正な申告等の事実が判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 志願者は、「人間形成コース・教科教育コース」、又は「特別支援教育コース」のうち、どちらか一方を選択してください。

「人間形成コース・教科教育コース」の入学者は、第1学年の終わりまでに、コース・専門領域を決定します。この決定は本人の希望及び入学後の学習状況を基に行いますが、特定のコース・専門領域を多数の者が希望した時には選考試験を行います。なお、専門領域は次のとおりです。

「人間形成コース」教育基礎・心理発達・日本語教育

「教科教育コース」国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭科・英語

ただし、「特別支援教育コース」の入学者は、入学後コースの変更はできません。



※全てのコースで小学校教諭1種免許状を取得することが必須（卒業要件）である他、「教科教育コース」では中学校教諭1種免許状の取得が、「特別支援教育コース」では特別支援学校教諭1種免許状の取得が必須です。

- (6) 志願できるコースは、「人間形成コース・教科教育コース」、又は「特別支援教育コース」のうち、どちらか1つに限ります（コースの内容は、大学案内「横浜国立大学2018」で説明してありますので、参照してください）。
- (7) 帰国生徒入試合格者が入学手続受付期間内（7ページ）に入学手続を完了しない時は、その帰国生徒入試合格者としての資格を失います。
- (8) 帰国生徒入試についての不明な点は、教育学部入試係に照会してください。

【照会先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号  
横浜国立大学教育学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

## 5 受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談

心身の障害等により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願前までに必ず本学教育学部入試係へ下記の様式「受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談申請書」により申し出てください。また、出願後に不慮の事故等で負傷し、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに下記の様式により申し出てください。

【申請・連絡先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79 番 2 号  
横浜国立大学教育学部 入試係 (TEL. 045-339-3261)

(様式：「受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談申請書」)

(様式) A4判縦

横浜国立大学長 殿

平成 年 月 日

フリガナ  
氏 名  
生年月日  
住 所 〒  
電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志願する学部・課程・コース・出願する入試名
2. 障害等の種類・程度
3. 受験上配慮を希望する事項・内容
4. 修学上配慮を希望する事項・内容
5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容（期末試験等についても記入してください。）
6. その他

(添付書類) 診断書又は身体障害者手帳 (写), その他参考資料

## 6 選抜方法・選抜日程及び試験場

### (1) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文及び面接による試験、学業成績証明書、志願理由書及び自己推薦書の内容を総合して行います。

小論文：主として教育や人間に関する日本語の文章や資料を素材として、理解力、思考力、表現力を評価します。

面接：教員になるための意欲と資質をみるため、提出書類の内容を基に、複数の面接員による個人面接を行います。なお、問題提起、問題把握、問題解決の能力をみるために、学校教育に関する資料や課題を与える場合もあります。

### (2) 選抜日程及び試験場

受験者は、受験票・筆記用具を持参のうえ、集合時間までに試験場に集合してください。（詳細は、受験票送付時に本人宛に通知します。）

選抜期日	集合時間	区分	時間	試験場
平成29年11月18日（土）	8：30	小論文	9:00～10:30	横浜国立大学 教育学部
		面接	11:00～	

注：小論文及び面接が終了するまで、控室又は試験室から退出できません。

## 7 合格者発表

合格者発表については、下記期日の13時頃、本学ウェブサイト合格者の受験番号を掲載します。

合格者発表日	平成29年12月4日（月）
--------	---------------

本学ウェブサイトURL [<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>]

※掲載期間は、合格者発表日からおおむね4日間程度です。

※携帯電話には対応しておりません。

合格者のみへ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

## 8 入学手続

### (1) 入学手続の方法と受付期間

合格者は、「入学手続について」（合格通知に同封）に記載してある入学手続を、郵送（書留速達）により下記の期間内（必着）に行ってください。入学手続受付期間内に手続を行わない場合は入学を許可しません。

平成29年12月6日（水）～12月12日（火）【12月12日（火）17時必着】

### (2) 入学手続に必要な経費

入学金 282,000円 【現行】

### (3) 入学後に必要な経費

授業料 春学期分 267,900円 【現行】

秋学期分 267,900円 【現行】

（年 額 535,800円） 【現行】

注1：入学金及び授業料は、改定する場合があります。

注2：在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

注3：詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

## 9 入学辞退手続

入学手続を完了した者が、特別な理由により入学を辞退する場合は、「帰国生徒入試入学辞退願」（任意様式、合格者本人が署名・捺印したもの）を平成30年3月31日までに横浜国立大学長宛に提出し、その許可を得た場合に限り認められます。この手続を行わない場合は、入学辞退は認められません。

## 10 不合格になった場合に備えての一般入試への出願

帰国生徒入試出願者は、選抜に不合格となった場合に備えて「前期日程」及び「後期日程」の合計2つの大学・学部にも出願することができます。

なお、その際は大学入試センター試験の指定教科・科目の受験等、志望する大学・学部の出願要件に留意してください。

## 11 その他

### (1) 入学検定料の返還

出願書類を受理した後は、次の①及び②の場合を除き、いかなる理由があっても払込済みの入学検定料は返還しません。

- ① 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学教育学部帰国生徒入試に出願しなかった（出願書類を提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合
- ② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

返還を請求する場合は、以下の①～⑤の項目を明記した入学検定料返還請求書（様式は問いません）を作成し、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、速やかに郵送してください。

- ①返還請求の理由 ②氏名（フリガナ） ③現住所 ④連絡電話番号 ⑤試験の種類

【送付先】 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号

横浜国立大学教育学部 入試係（TEL. 045-339-3261）

### (2) 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- ① 出願者の入学試験成績及び出願書類に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における調査・研究にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- ② 国公立大学の分離分割方式による合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- ③ 上記①の各種業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(3) 学校教育課程における修学上の留意事項

学校教育課程は、教員免許の取得が卒業要件です。そのためには、介護等体験、教育実習等が必須となっています。これらの体験・実習を行うにあたり、入学後に「麻疹に対する免疫がある」又は「ワクチンを2回接種した」という医師による証明書類の提出を求めます。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。〔<http://www.edu.ynu.ac.jp/campus/attention/vaccination/>〕

(4) 入学志願者就学記録記入要領

① 在籍した学校（「2 出願要件(4)」に該当する教育施設を含む）

初等教育から最終学歴（在学を含む）まで正確に記入し、「飛び級」や「繰り上げ卒業」等の事実があれば特記してください。

② 取得した大学入学資格

「2 出願要件(3)」に該当する者は、取得した大学入学資格の左のアルファベットを○で囲み、取得年月を記入してください。（証明書若しくはその写しを添付してください。）

Ⓐ 国際バカロレア

Ⓑ アビトゥア

Ⓒ フランス共和国普通バカロレア

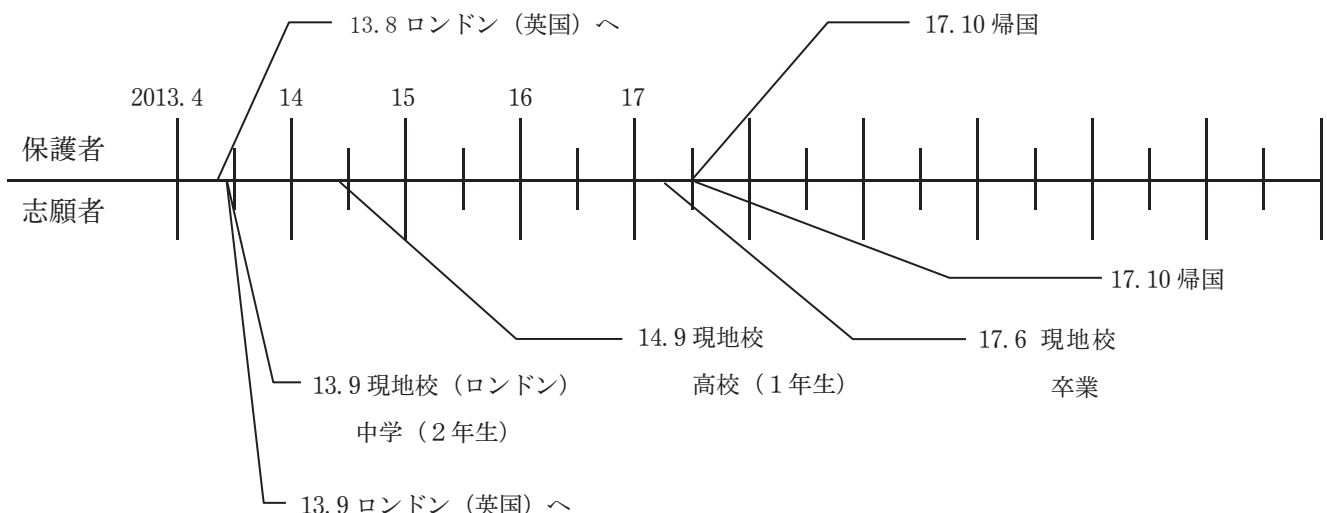
Ⓓ ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）〔3科目以上合格（評価E以上）〕

③ 保護者の海外在留期間と志願者の海外在学期間

保護者の海外での在留期間と志願者の海外での在学期間を【記入例】に従って詳しく記入し、出願時現在の所在について該当する番号に○を記入してください。

【記入例】

保護者は、志願者が中学2年生の8月（2013年8月）に転勤によりロンドン（英国）へ赴任した。志願者は同年9月にロンドンに行き、現地校の中学2年生に転入した。その後2014年9月に現地校の高校に入学、2017年6月に卒業し、保護者と共に2017年10月に帰国した。



④ 高等学校等卒業後の履歴

該当する者は、必ず記入してください。

⑤ 外国の学校教育を受けなければならなかった理由

具体的に記入してください。